



THANK YOU!!

「子どもサッカー新学期応援事業」  
事業報告書

2021年5月10日公開



## はじめに

love.fútbol Japan では、1月より「子どもサッカー新学期応援事業」を開始しました。この取り組みは、日本で経済的・社会的な理由でサッカーをしたくても諦めている、続けたいけど困っている子どもたち（国籍問わず）が継続的にサッカーを楽しみ続けられるよう応援するプログラムです。3カ年計画の初年度となる今年は、奨励金の給付、社会とのつながりをつくるプロサッカー選手とのオンライン相談、用具の寄贈をおこないました。

個人、サッカー選手、企業などたくさんの方々のご支援のおかげで、日本全国26都道府県の88世帯98人の子ども・若者を支援し、サッカーのある新学期を届けることができました。ご支援をいただいた皆さまに心より御礼申し上げます。

この報告書では、事業の結果と、受益者の方々の声をまとめています。

みなさんのご支援がどのような方々に届き、喜んでいただいているかをお伝えすることができたらと思います。

なお、課題と今後必要とする支援を「見える化」したまとめ、今後の提言等については5月中旬に公開する「アンケート調査報告書」にてお伝えいたします。

## この報告書の位置づけ



「申請者の状況に関する報告書」  
（速報版）」

事業申請者 90 世帯・102 人の  
申請時に記載いただいた状況、  
申請理由をまとめています。  
（2021 年 3 月 8 日公開）

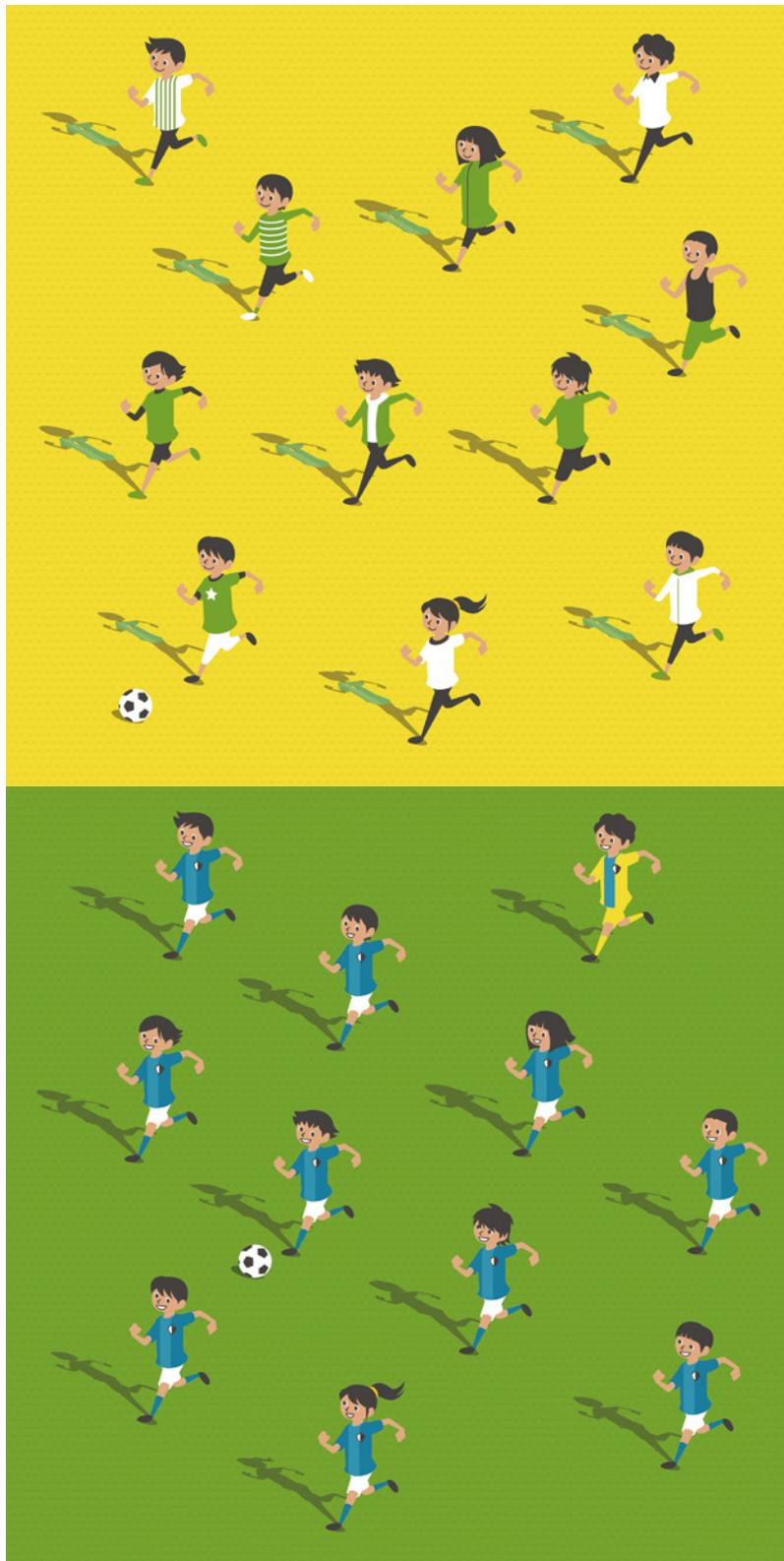
「事業報告書」

事業結果と受益者の属性や、  
受益者からの御礼の声を中心に  
まとめています  
（2021 年 5 月 10 日公開）

「アンケート調査報告書」

受益者に対するアンケートを通じて  
課題、必要な支援を「見える化」し、  
団体からの提言をまとめています  
（2021 年 5 月中旬公開予定）

1枚目と2枚目のイラストの違いわかりますか？



©Hiroki Miyauchi

答えは P.15 へ

# 1 事業概要

## サッカーをしたくても諦めている、日本の子どもたちへ

日本で、経済的・社会的な理由でサッカーをしたくてもできない子どもたちが、新学期を安心して迎えて、2021年に大好きなサッカーを楽しみ続けられるようサポートします。



実施年数	2021年から最低3年間
事業の目的	<ol style="list-style-type: none"><li>1. サッカーをしたくてもできない子ども支援の実現</li><li>2. 課題の見える化を通じて、必要とされる支援・規模の把握</li><li>3. サッカーコミュニティが支援参画しやすい基盤づくり</li></ol>
対象者	日本全国の、経済的または社会的な理由でサッカーをしたくても諦めている10歳以上～20歳未満の男女（国籍を問わない）。
定員	最大30名で開始したが予想以上の申請数があったため、可能な限り増枠した。
支援内容	対象のお子さん一人につき、以下3つの支援を実施。複数選択可。 <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> 奨励金：サッカーに関わる費用として5万円の奨励金</li><li><input type="checkbox"/> 社会とのつながり：プロサッカー選手とのオンライン相談</li><li><input type="checkbox"/> 用具提供：スパイク、トレシュ、練習着など一式</li></ul>
スケジュール	申請期間：1月25日～2月24日 支給時期：3月末 オンライン相談：4月中旬～4月末
備考	1年目は、課題の見える化と、必要とされる支援・規模を把握する。2年目以降は、1年目の学びを反映し、子どもたちにより寄り添った有益な活動につなげる。

## 2 事業の実績

申請者数	27 都道府県、90 世帯 102 名
受益者数	26 都道府県、88 世帯 98 人 (複数支援を受ける子どももいるため、延べ人数は 140 人)
	<input type="checkbox"/> 奨励金 31 名 <input type="checkbox"/> プロサッカー選手とのオンライン相談 20 名 *他、辞退 5 名 <input type="checkbox"/> 用具 89 名 *他、辞退 2 名
支援率	96% (98 人 / 102 人)



## 3 受益者（支援を届けた子どもや世帯）について

### 世帯の所在地

26 都道府県、88 世帯、98 人

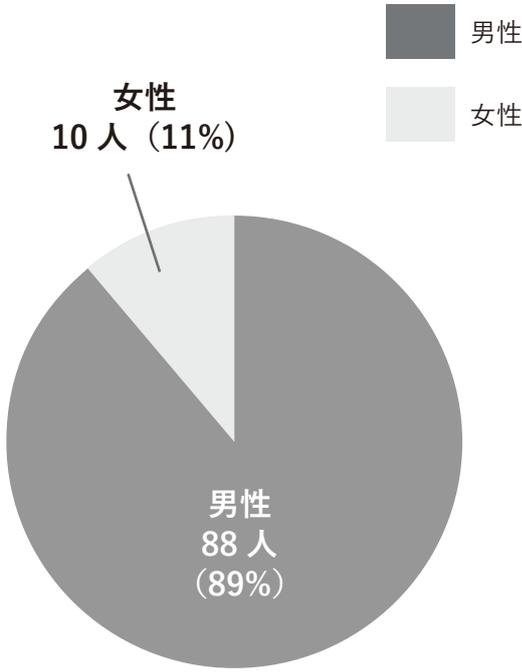
都府県名	支援者数
北海道	2
青森県	3
岩手県	1
宮城県	3
山形県	2
茨城県	1
群馬県	1
埼玉県	4
千葉県	7

都府県名	支援者数
東京都	24
神奈川県	9
福井県	1
山梨県	2
長野県	2
岐阜県	1
静岡県	3
愛知県	6
三重県	3

都府県名	支援者数
大阪府	3
兵庫県	1
和歌山県	2
広島県	1
愛媛県	1
福岡県	8
熊本県	2
沖縄県	5

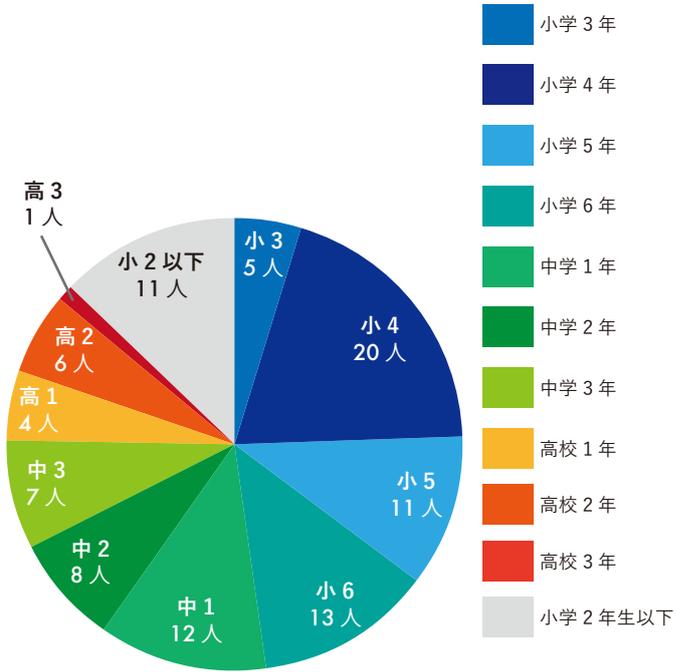
### 3 受益者（支援を届けた子どもや世帯）について

#### 性別



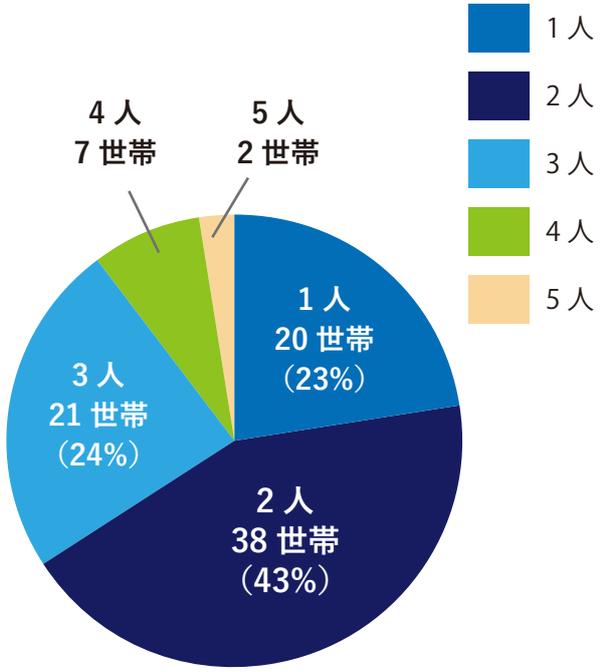
\* 全 98 人  
\* 性別の回答は、自由記述式

#### 学年



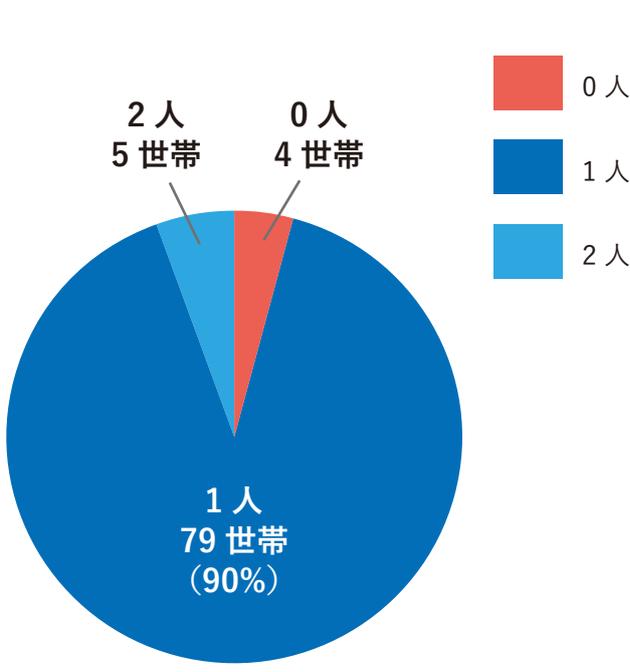
\* 全 98 人  
\* 今回の対象年齢は、10 歳以上 20 歳未満（国籍不問）

#### 世帯の子ども人数



\* 全 88 世帯  
\* 世帯の 18 歳以下の子どもを対象

#### 世帯の就労者人数



\* 全 88 世帯  
\* 世帯の 19 歳以上の就労者を対象

## 4 プロサッカー選手とのオンライン相談

実施回数	7回
対象人数	20人（小学4年～高校3年生）
実施方法	学年や性別、所属、地域、質問内容等を参考に子ども3-4人のグループに分け実施
協力選手 （敬称略）	尾田緩奈（SEVENF./ Shoot Anilla） 福丸智子（SEVENF./ ヴィアマテラス宮崎） 富樫敬真（V・ファーレン長崎） 田邊草民（アビスパ福岡） 森谷賢太郎（愛媛FC） 野口竜彦（ファジアーノ岡山） 小林悠（川崎フロンターレ）

### 選手向け事前研修



子どもたち・選手の双方に安心して参加いただけるよう、認定NPO法人PIECESに選手向けの事前研修を実施いただきました。

逆境環境にある子どもたちとのコミュニケーションをテーマに「子どもの発達」、「逆境環境による影響」、「ストレングス」などについて学びながら、基本的なマインドセットの習得と、具体的なシチュエーションによるワークをおこないました。

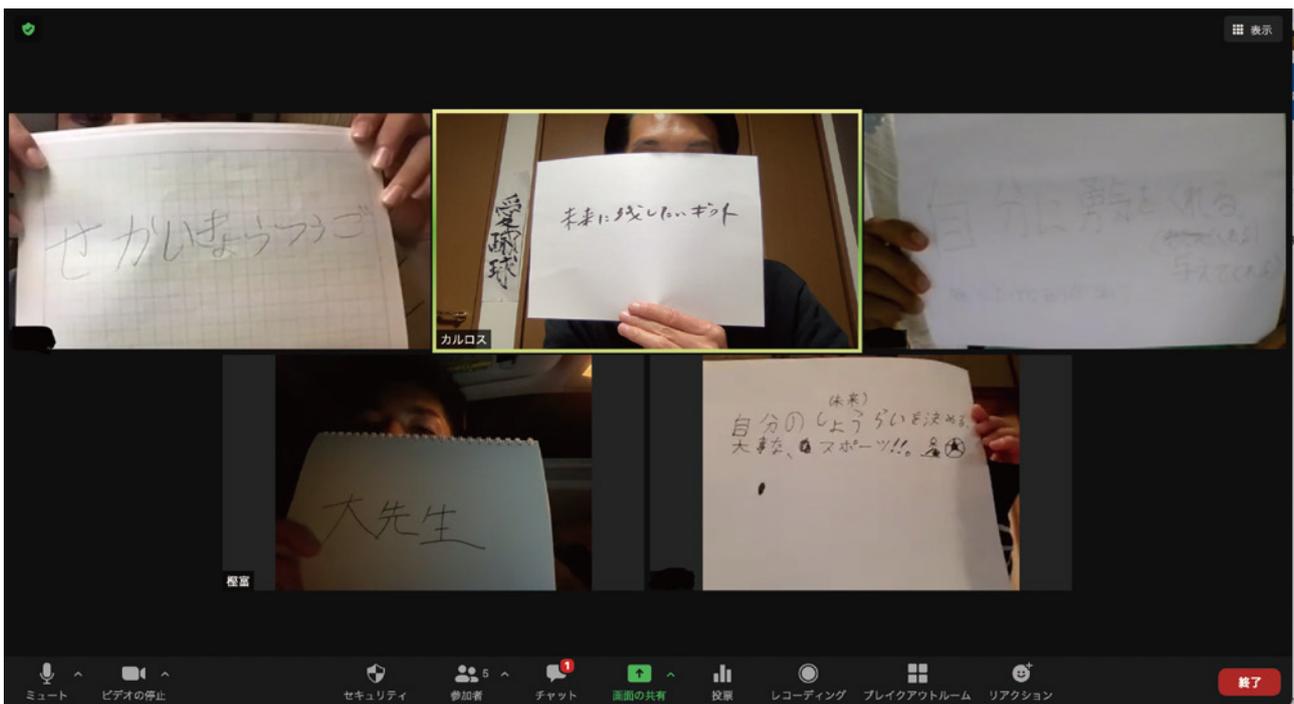
### 保護者がオンライン相談を希望した理由

- 父親のDVが原因で離婚したが、サッカーだけは離婚前からして学校転校後もサッカーが得意だったことで友達ができやすく、サッカーが心の支えになっていた。親として申し訳ない気持ちもあるが、子どもはもっと上手になりたいと続けているのでできる限り応援したい。プロの選手の方々の中にも、きっと厳しい境遇から立ち上がってきた方がいらっしゃると思います。そんな厳しさの中、夢を叶えたり、勝ち抜きけた秘訣や志、また、チームメイトとの関係性で気をつけている事など、子どもが前向きに生きられる言葉や思いを伝えて欲しい。
- 5歳の頃にお父さんが亡くなり、小さい時に悲しい経験をしているので、楽しい時間を与えたいという思いから応募。辛いことがあっても未来に希望があることを伝えて欲しい。どうか人生に希望を持てるよう、夢が持てるように叶えてあげたいです。
- 子どもがこの企画を見たときに、自分の意思でやりたいと言ったから
- 経済面で続ける事を諦めかけ、それからどんどん精神面でも悩んで来ている様子で、母親にも言えない事や聞けない事が沢山ある中、プロの方と話す機会等があれば、諦めかけた夢や目標に向かって進める事ができるようになるのではと感じたからです。プロ選手の話はちゃんと心で聞く事ができるのではないかと考えています。長男がこれからの人生や今を全力で楽しむために応援をしたい。

## 4 プロサッカー選手とのオンライン相談

### 保護者がオンライン相談を希望した理由

- プロの選手と交流し、一流の方から刺激を受けることで、つい経済的理由であきらめがちになっている人生だが、自分でチャンスをつかむきっかけにしたい。
- 夢をあきらめない、頑張る力、勇気を下さい。父親がいないことに引け目を感じる事があったり、経済的な理由でクラブチームを断念したりしているので、逆境に立ち向かい方を教えて欲しい。
- 親がサッカーに詳しくないので、子どもたちに教えることができず心苦しい。Jリーグのキャンプを見に行くことがあり、選手は憧れの存在なので話せること自体が嬉しい。
- お母さんはサッカーに詳しくないため、アドバイスをしても話を聞いてくれないし、変な空気になる。お母さんの対応によって子どもの可能性を狭めているという不安もある。ただ、子ども本人は上を目指しているから、憧れのサッカー選手と色々なお話をすれば嬉しい。
- コロナによって試合や大会がなく、子どものモチベーションが下がっているが、プロになって活躍したいという思いはある。県のトレセンに選抜された時の嬉しそうな表情が親として忘れられなく、また嬉しい表情を与えたい。
- 右膝をケガしてしまい、この先どんな進路があるのか悩んでいる時期です。怪我との向き合い方や進路など女子プロリーグ始まるので、前向きにサッカーに取り組む気持ちになってもらいたい。
- 娘に本格的に習わせたことはないけれど、サッカーが好きな気持ちが強くて、プロと話できることは子どものモチベーションや希望に繋がるし、プロの人を身近に感じられる機会になるため。



## 4 プロサッカー選手とのオンライン相談

---

子どもたちに「私にとってのサッカーとは？」を聞きました。みんな素敵な思いを伝えてくれました。

私を変えてくれたもの

スゴく楽しい遊び

世界一大切なスポーツ

自分にとって大切なこと

一生続けられること

自分の将来を決める  
大事なスポーツ

自分に勇気を与えてくれること

歴史に残るような活躍や  
ずっと有名になれるスポーツ

水のように必要不可欠なもの

**宝物**

人生の相棒

世の中で1番楽しいこと

世界共通語

みんなで毎日  
楽しくできるスポーツ

仲間や友達ができたり、たくさんの  
怪我や経験をできるスポーツ

絆を深めるスポーツ

みんなでできる楽しいスポーツ

自分を成長させてくれて、た  
くさんの刺激を与えてくれるもの

楽しめて、  
誰とでも仲良くなれるスポーツ

- 有難うございます。驚きと同時に、改めて感謝いたします。子供が進学後もサッカーを続けるに当たり、費用の面などの不安材料が解消し、選手とのセッションなど楽しみを与えて頂いた事も、親子共々、本当に嬉しく思っております。今後も皆さんの善意に感謝しながら続けていけるよう、親としても本人に伝えていきたいと思っております。(広島)
- お陰様で、トレシューとスパイクを購入することができ、残りは高校でのユニフォーム購入に使わせていただきたいと思いますと思っております。靴選びの際、「安いのだよね？」と聞く息子に「なるべく安い方がいいけど、まずは足に合うかどうかで選んでいいよ」と言ってあげることができ、感謝しきりです。(今までも足に合うかが優先ではあったのですが、心から言えました。)(神奈川)
- 本日、サッカー用具が届きました。息子達がとても興奮して箱を開けていました。高校生の長男に関しては、あんなに嬉しそうにテンションが上がった姿を久しぶりに見ることが出来、本当にサッカーが好きなんだと、改めて感じました。幸せな時間もありありがとうございました。これから大切に使用させていただきます。(山形)
- レガースやスパイク今日届きました！本当にありがとうございます。北海道はまだフットサルのシーズンなのですが、もうすぐスパイクが必要な季節でしたのでとても助かりました！遠征に行く時も100均で買ったバックを持たしていたので嬉しかったみたいです。ソックスも穴があいているのをはいていたのでとても助かりました。いつまでサッカーを続けるかは本人次第ですが、このような支援をしていただいて本人も私に負担になると気を使って一時期はサッカーをやめようとしていたので心が軽くなったと思います。小学校1年生から続けているサッカーなかなか芽ができませんが、続けている事を誉めてあげたいです。本当にありがとうございました。とりあえずはあと1年、私も沢山試合を観にいて応援したいと思っております。大きくなって今回の支援を思い出して困っている人に優しい子に育ててほしいです。ありがとうございます！(北海道)
- サッカー用品届きました。とても気に入ったようです。すごくよろこんでおります。本当に本当にありがとうございました。春休み期間は学童ですが、明日いただいたスパイクを履いて行く！！と張り切っております。  
追伸 スパイクの柄ですが…欲しかったものだったようで、興奮しておりました。(大阪)
- 昨日の夜、用品届きました。とても喜んでいて、今からサッカーなのですが、ユニフォーム着ていくと言っております。本当にありがとうございます。(東京)
- 昨日、用具が届きました。子供はさっそく着用していました。サッカー継続への大きなモチベーションになります。今回、このような提供をしていただき誠にありがとうございます。(東京)
- 娘にサッカー用の靴をなかなか買ってあげることができず、唯一持っていた分厚いサッカーソックスを履くと靴が履けないのでどうしようかと悩んでいたのですが、この度頂いた用具で無事に1年半ぶりに大会に出場させることができました。娘はすごく楽しかったと喜んでいました。本当にありがとうございました(埼玉)

- 今日、用具類受け取りました！息子に開封してもらったのですが、ひとつ取り出すごとに「わ～すごい！」「やばい！」と大盛り上がりでした。サイズもすべてぴったりです。本当に心から感謝です！HP 拝見し、ブログの荷造りの写真を一緒に見て「こうやって準備してくれたんだね～」と息子。アンケートの集計も拝見しました。コメント欄には同じような想いがずらり・・・頑張っている仲間がたくさんいるんだと勇気もいただきました。今回のご支援に携わってくださったすべての皆さんに、どうぞよろしくお伝えください。来週からの高校生活、準備万端でスタートできそうです！ありがとうございました。(神奈川)
- 用具無事に手元に届きました。夜にも関わらず、嬉しくて嬉しくて、狭い部屋の中でシューズをはいて。サッカーをした頃は、スニーカーをはかないでトレシューばかり履いてたよねーと、思い出しながらはしゃいでおりました。こうした楽しかった思い出に浸る時間、そしてこれからサッカーできるという希望に満ちた時間を頂戴しまして、心より感謝しております。(和歌山)
- 今日オンラインセッションありがとうございました。兄弟が映って画面を騒がしくしてしまいましたが、まだまだちびっこサッカーな子どもたちにとってとても刺激になったようです。すごく楽しかったとずっと話しています(^) 普段では出来ないような経験で忘れられない思い出になりました。これからの活動応援しています！少し前になりますが、サッカー用具をいただきありがとうございました大切に使いしていきたいと思えます。(沖縄)
- 昨晩は、余程楽しかった様子で、子供にとって忘れられない経験になったと思います。事務局の皆様、ケイマン選手一緒に参加して下さったお友達、皆様に有難うございました。今後もこの活動が、より良く発展されますように心より応援申し上げます。(広島)
- 昨日は、オンラインセッションに参加させていただき、ありがとうございました。息子にとって、これまでにない素敵な体験になった様です。サッカーノートに何やらメモしていたので、読み返して、今後の励みにしていきたいと思います。今まで、プロの試合観戦というものにあまり触れてこなかったので、セッション後、今度富樫選手が愛知で試合あったら観に行こう。と話したら、とても喜んでいました。息子からのお礼のビデオメッセージを送ります。少しおかしな表現もありますが、ご容赦ください。親子共々素晴らしい機会になりました。本当にありがとうございました。(愛知)
- 先日は、ありがとうございました。本人も気持ちが高まりもっとサッカーについて勉強したいと言っておりました。このような貴重なお時間を与えていただき本当に感謝しております。ありがとうございました。(沖縄)
- オンラインセッションの様子をそっと拝見していましたが、真面目に画面を見ながら、メモをとったりと貴重な体験をさせて頂いたと感謝しています。セッション終了後に、いつか田邊選手とプレーができるよう明日からもっと練習を頑張ると言っていました。昨日での経験が今日からのサッカーに力を与えてくれると思います。私もできる限り、サポートしていこうと思っています。この度は、物品支援や、貴重な体験、経験を親子、心より感謝しております。(福岡)

- オンラインセッションどんなお話をしたのか様子がわからなかったもので、詳細メールありがとうございます。終わってリビングに戻ってきた息子は、生き生きとした表情でした。どうだった？という質問にはいろいろと教えてくれましたが、本人の気持ちは教えてくれず、息子らしいなと思います。小林選手からはもちろん、他のお子さん達からもたくさんの刺激を受け、いろんな事を吸収できた1時間だったと感じました。準備の段階から機械音痴の為ご迷惑をお掛けしましたが、無事に参加出来たこと、安堵したと同時に寂しい気持ちもありますが、この機会を糧に私も息子もまた頑張っていきたいと思います。こんな素敵な経験をさせて頂きましたこと感謝しています。お世話になりました。ありがとうございました(山梨)
- 昨夜はサッカー好きな息子に大変楽しい時間をありがとうございました。中学生で親とコミュニケーションをとりながら理解できない時が増えているのですが、オンラインセッションで自分のことを話したり、選手のお話や他の参加者の話を聞いたりしている息子の様子から、サッカーや自分の人生に対する今の気持ちを伺い知ることができました。小林選手がお母さまに対する思いでサッカーを続けてきたことや家族のためにもがんばれるという言葉、これからの親子関係へのヒントになる大きなキッカケを頂戴し、感謝しております。素晴らしい機会をセッティングいただき本当に感謝しています。この輪が少しずつ広がっていくことを心から願って。ありがとうございました(和歌山)
- 昨夜は素晴らしい体験をさせていただき、感謝しかありません。今日は朝から目覚ましをかけ、早速、小林選手と同じに！と、1人でリフティングに出かけました。夜の練習では小林選手のお陰で今日はめっちゃ調子良かった！10点くらい決めたよと帰ってきました。私も昨日はとてもしん選手ファンになり、このセッションを企画してくださり、子どもたちへ夢を与えてくれたスタッフの方にも感謝しかありません。小林選手がお母さんの話をされていて、私も勇気を頂きました。どの子ども父親がいつも練習や試合に来ていていつも我が家だけ私のみなので、子どもにも寂しい思いをさせているのが心苦しかったのですが、これからも堂々と応援していこうと思えました。子どもが4歳のときに主人が亡くなり、それから我が家はサッカーを通してみんなで立ち上がってきました。上の兄、姉もサッカーをしています。最後に、沢山のスパイクや練習着をいただき、ありがとうございました！子どもは上2人のお下がりばかりなので、大喜びでした。これからも、このようなプロジェクトで救われる子どもが増えて欲しいですし、小林選手の活躍も応援しています。ありがとうございました(埼玉)
- 昨夜は、大変貴重な体験をさせていただきありがとうございました。楽しみが募るとともに、とても緊張して、時間が来るまでうずくまっていた息子です。ゲームや、会話でほぐしていただき、リラックスして参加できたのが横で見えてわかりました。森谷さんのお話は子どもたちに寄り添って、大好きな気持ちを支えてくださる言葉が心にたくさん残りました。まだ感動しています。息子は、セッションの後、「みんなでサッカーできたらいいな」、「もっと質問考えておけばよかった。これから考えよう」、「サッカーの試合みたい」と言っていました。サッカー大好きな息子にとって夢のような夜だったと思います。改めまして、ありがとうございました(神奈川)
- 昨日は貴重なお時間を、ありがとうございました。息子が、『けんちゃん、おもしろいひとだし勉強になった！』って言うてました☆サッカーノートに言われたことなどを気合を入れてまとめていました(^^)またの機会がありましたら是非参加させてください。本当にありがとうございました(東京)

●先日は、大変楽しい時間を息子と過ごして頂き、そして沢山の支援に心より感謝とお礼申し上げます。用具の寄贈、早速学校の部活ユニホームにアンダー、ウィンドブレーカー発注させて頂きました。本当にありがとうございます。小林選手の交流も大変、喜んでいました。一生の思い出とこれからの希望と励みになる事と思います。くれぐれも宜しくお伝え頂ければ幸いです。息子は小さい頃から恥ずかし屋で初対面では、本当の自分を出す事ができない中、ゲームや、質問コーナーで緊張をほぐして頂き、笑顔で楽しそうに参加している姿を見て、私まで嬉しくなりました。沢山サッカー経験された話を聞いて、僕も夢あきらめずサッカーこれからも絶対に頑張るよって話してくれました。

コロナ禍の社会情勢で生活が変化し、親子で不安や大変な事もありましたが、この様な支援頂けた事、子供の成長や健康、何気ない日々感謝と希望を持ち親子でまた頑張っていきたいと思っております。心温まるご支援に親子共々よりお礼申し上げます。(大阪)

●貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました！昨日 zoom が終わり、娘と話しました！！「緊張したけど、参加して良かった。私の気持ちになって、アドバイスや実際にしていることやしてきたこととお話ししてくれて、すごく嬉しかった。2人のファンになった(私もです♡)。サッカーがんばれそう」とニコニコしていました。

素敵な選手とお話しできる機会をいただきまして、本当にありがとうございました！！隣で選手のお話し聞いていて、母親の私も何度もウルッときました。(長野)

# 本事業をご支援いただいた方々

## 個人

### マンスリーサポーター 131 名のみなさん

#### サッカー選手 \* 敬称略

- ・ 富樫敬真 (V・ファーレン長崎)
- ・ 野口竜彦 (ファジアーノ岡山)
- ・ 田邊草民 (アビスパ福岡)
- ・ 小林悠 (川崎フロンターレ)
- ・ 森谷賢太郎 (愛媛 FC)
- ・ 齋藤学 (名古屋グランパス)

## 企業



comrade



Ground Maintenance Enterprise  
GME 株式会社

Gratia



東亜道路工業株式会社



三協社労士行政書士事務所

pragnia

株式会社 プラグマ  
社会保険労務士法人 プラグマ 中井啓之税理士事務所

YELLtum



Bar de España Tapas y Vino  
TROPA

RiSE

髙橋スポーツファシリティ研究所  
Research Institute of Sports Facility

## サッカーコミュニティ

SHUKYU



MUNDIAL JPN

SEVEN F.



ASGII FUTSAL PARK  
MATSUSAKA

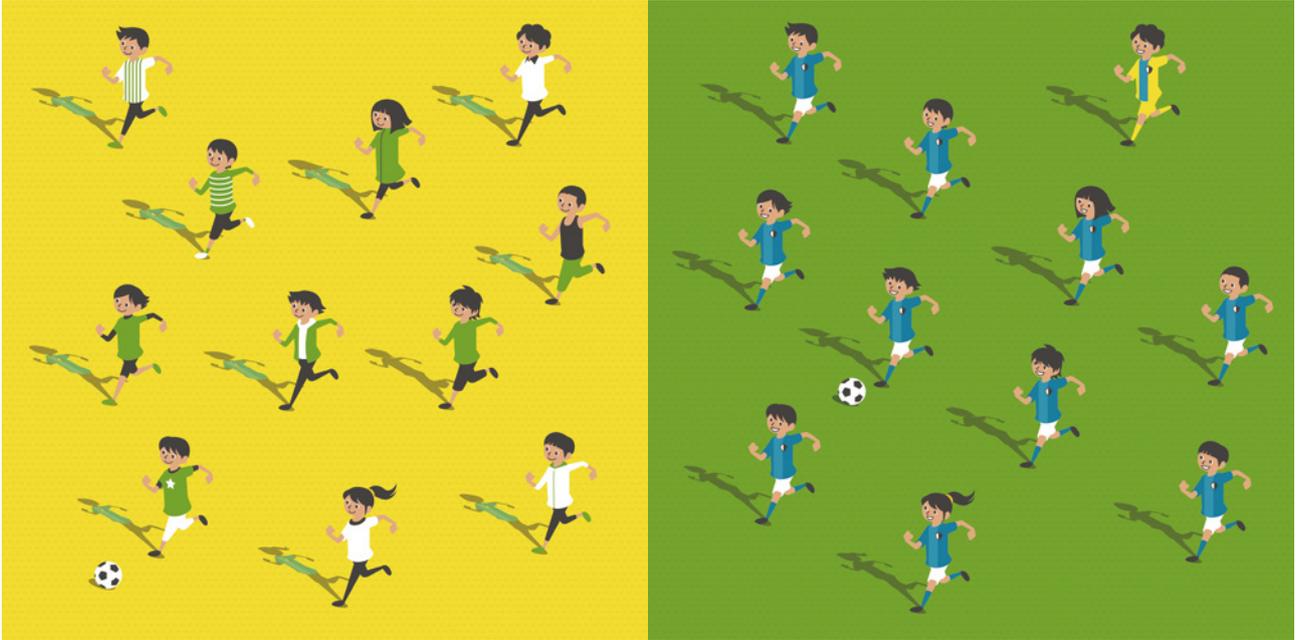


いちらカフェ  
ICHIRA CAFE



12FC  
12 FOOTBALL CLUB

## 1枚目と2枚目のイラストの違いわかりますか？



©Hiroki Miyauchi

### <答え>

このイラストは、「サッカーをモチーフに日本の子どもの貧困問題」をイラストレータの宮内大樹さんに描いて頂きました。

日本では、子どもの約7人に1人が貧困状態にあります。サッカーに例えると、11人の中に1人いることになります。イラスト上で、1人だけ影がユニフォームを着ていない子どもは、日本に潜む貧困の見えづらさを表しています。

日本では、最大9万人の子どもたちが相対的貧困下の状態にありながら、サッカーをしている可能性があります。その存在を部活やクラブチームが把握しているケースは少なく、現実的にはサッカーをしたくても、経済的な理由により部活・クラブに所属していない子どもたちが多いのかもしれません。

問題は、その存在が見えづらいことなのか、  
それとも、私たちが存在を見ようとしていないことなのか。

サッカーに関わる多くの人がある存在に目を向け、声を聞きはじめることで状況は変わります。必要なサポートができるようになり、子どもたちは仲間と一緒に、同じユニフォームを着て、大好きなサッカーを楽しむことができるようになります。サッカーを愛する人たちには、それを実現する力があります。

私たちに沢山のことを与えてくれたサッカーを、子どもたちに届けたい。  
サッカーを好きになった子どもたちの人生が豊かになるよう、これからもみなさんの力を貸していただけると幸いです。

# 支援のお願い

---

本事業は love.fútbol Japan に寄せられる寄付を原資に実施しています。

しかし、現状では今後申請されるすべての方を支援することができない状況です。

ひとりでも多くの子ども・ご家庭を応援できるよう、ご支援宜しくお願い申し上げます。

## 【支援の申し込み】

### 個人向け

サポーターの詳細・申し込み：

月額 500 円から申し込みいただけます。



### 選手、コミュニティ向け

「1% FOOTBALL CLUB」に参画：

選手、サッカーに携わるコミュニティが  
何かの 1% を寄付することで参画いただけます。



### 企業向け

寄付またはパートナーシップ：

「お問い合わせ」よりご連絡ください。



love.fútbol Japan は、神奈川県より認可された「特例認定 NPO 法人」です。

寄付をする方は、確定申告で寄附金控除を受けることができます。

企業の場合、一般寄付金の損金算入限度額とは別に、  
特別損金算入限度額の範囲内で、損金として算入することができます。



For every kid, a safe place to play

特定非営利活動法人 love.fútbol Japan

<http://www.lovefutbol-japan.org>

メール : [japaninfo@lovefutbol.org](mailto:japaninfo@lovefutbol.org)

---